関数サポートアクション(1.1.0)

概要：

この拡張オプションは関数をサポートするアクションです。
動的にコントロールを配置したり、関数のような処理をすることができます。

変更された仕様：

・バージョン1.1.0 では、すべてのアクションについて「アクションセット設定情報エクスポート機能」に対応致しました。「アクションセット設定情報エクスポート機能」については以下を参照してください。
また、「セルに検索値に一致したセルの相対位置をセットする」アクションにて、検索範囲に単一セル（例：[A1] または [A1:A1]）を指定できるようになりました。

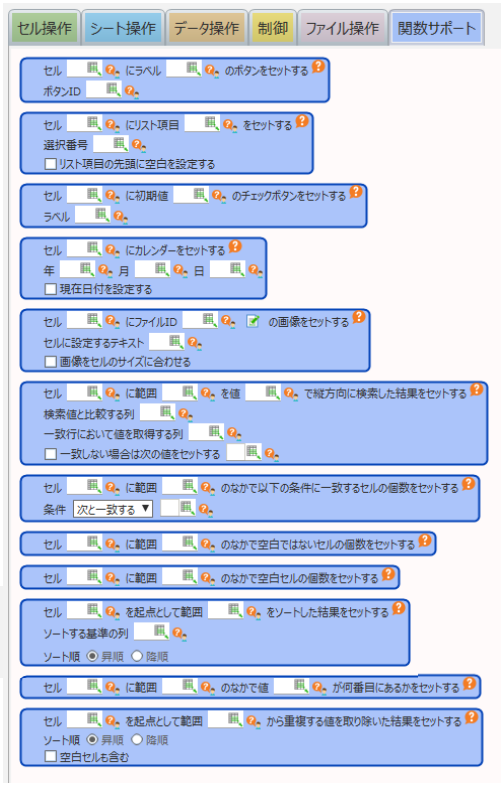
https://cloud.celf.jp/celf-help/ja/texts/action_make/export_actionset_settings/export_actionset_settings.html

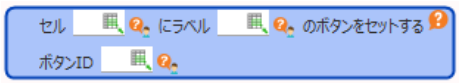
イメージ：

アクション：

1.セルにボタンをセットする
2.セルにリストをセットする
3.セルにチェックボタンをセットする
4.セルにカレンダーをセットする
5.セルに画像をセットする
6.セルを縦方向に検索して値を取得する
7.セルに条件に一致するセルの個数をセットする
8.セルに空白ではないセルの個数をセットする
9.セルに空白セルの個数をセットする
10.セルに選択範囲内をソートした結果をセットする
11.セルに検索値に一致したセルの相対位置をセットする
12.セルに選択範囲内で重複した値を取り除いた値をセットする

アクションイメージ：

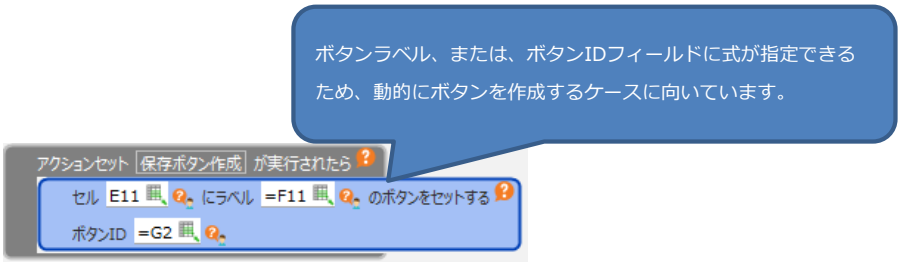


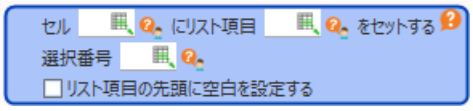
アクション名	セルにボタンをセットする
概要	 指定したセルにBUTTON関数をセットします。 =BUTTON(ラベル, [ボタンID])
ヒント	指定のセルまたはセルの範囲へボタンをセットします。
仕様	指定されたセルまたはセル範囲にBUTTON関数をセットします。

使用例

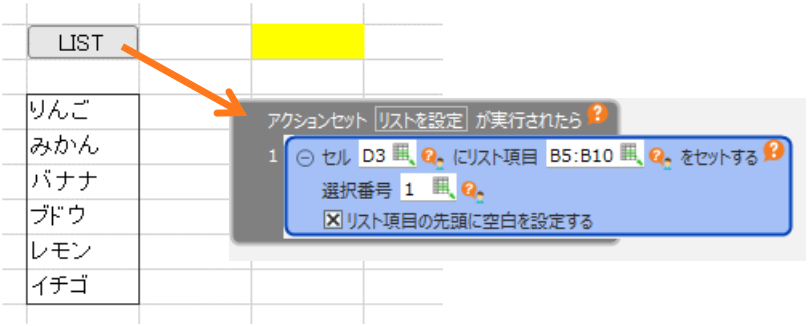
使用例1：

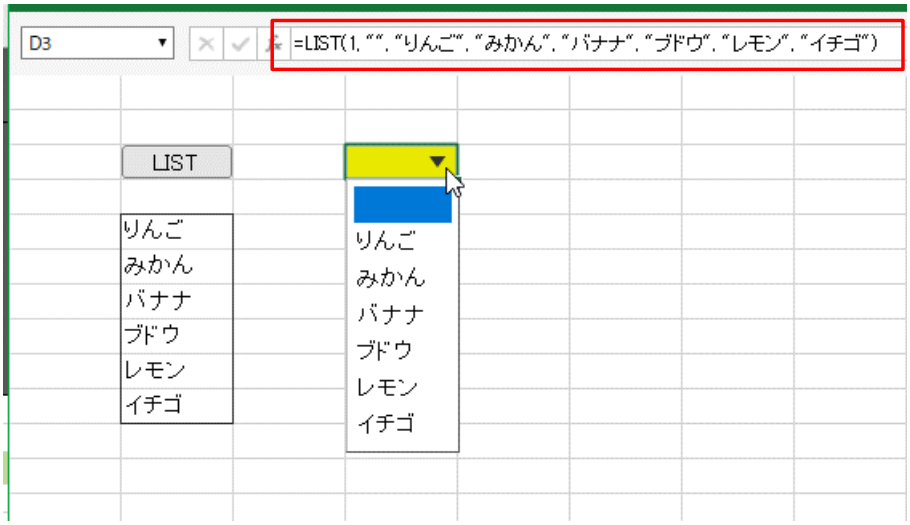
使用例2：



アクション名	セルにリストをセットする
概要	 指定したセルにLIST関数をセットします。
ヒント	指定のセルまたはセルの範囲へリストをセットします。リスト項目にはセル範囲を指定します。
仕様	指定されたセルまたはセル範囲に指定した選択番号、項目でLIST関数(=LIST(選択番号, 項目…))を設定します。

使用例

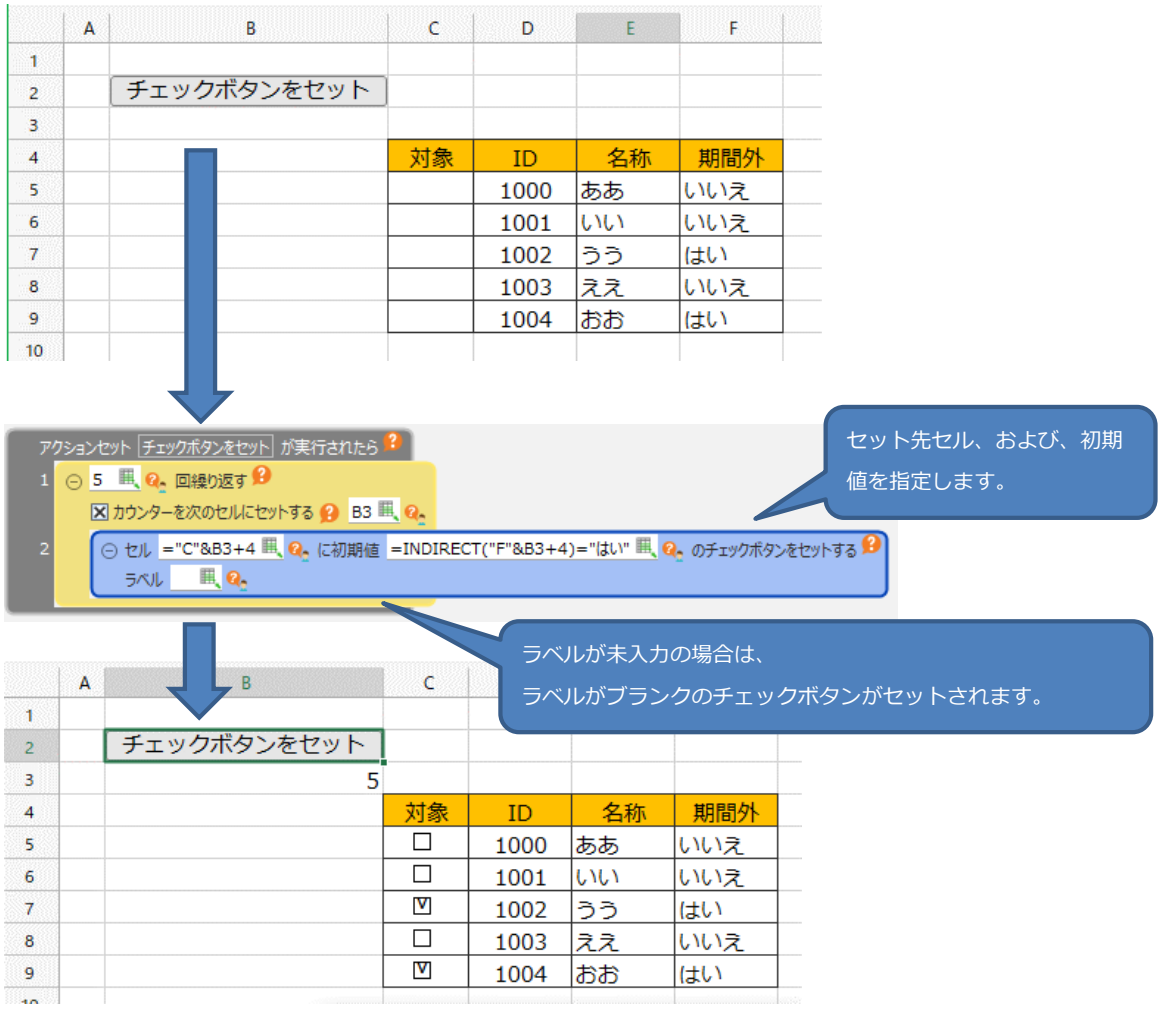


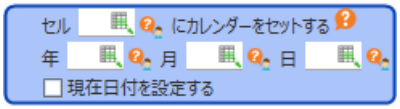


アクション名	セルにチェックボタンをセットする
概要	セル に初期値 のチェックボタンをセットする ラベル 指定したセルにCHECK関数をセットします。
ヒント	指定のセルまたはセルの範囲へチェックボタンをセットします。「初期値」には true、false、または、数式を指定することができます。
仕様	指定したセルにCHECK関数をセットし、チェックボタンコントロールを表示します。 セルは複数指定、または、範囲指定が可能です。 セットするチェックボタンの初期値、および、ラベルを指定することができます。 「ラベル」は任意入力項目であり、未入力の場合、セットするチェックボタンのラベルはブランクになります。

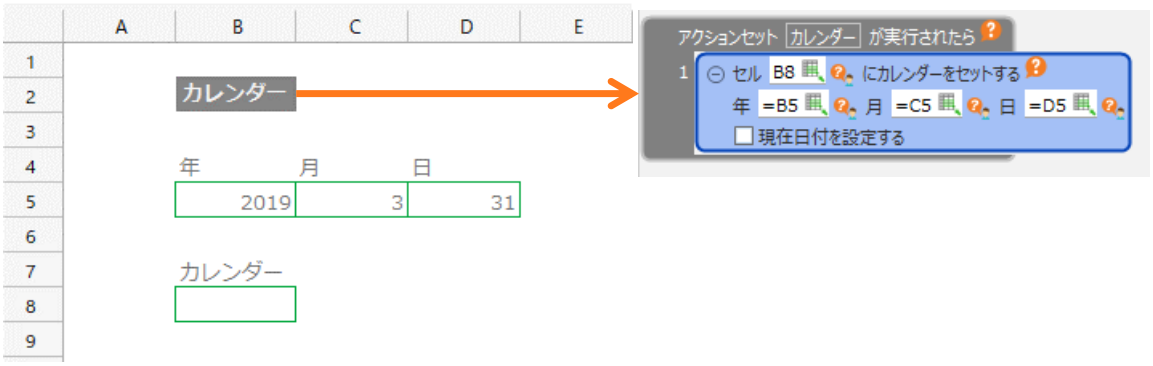
使用例

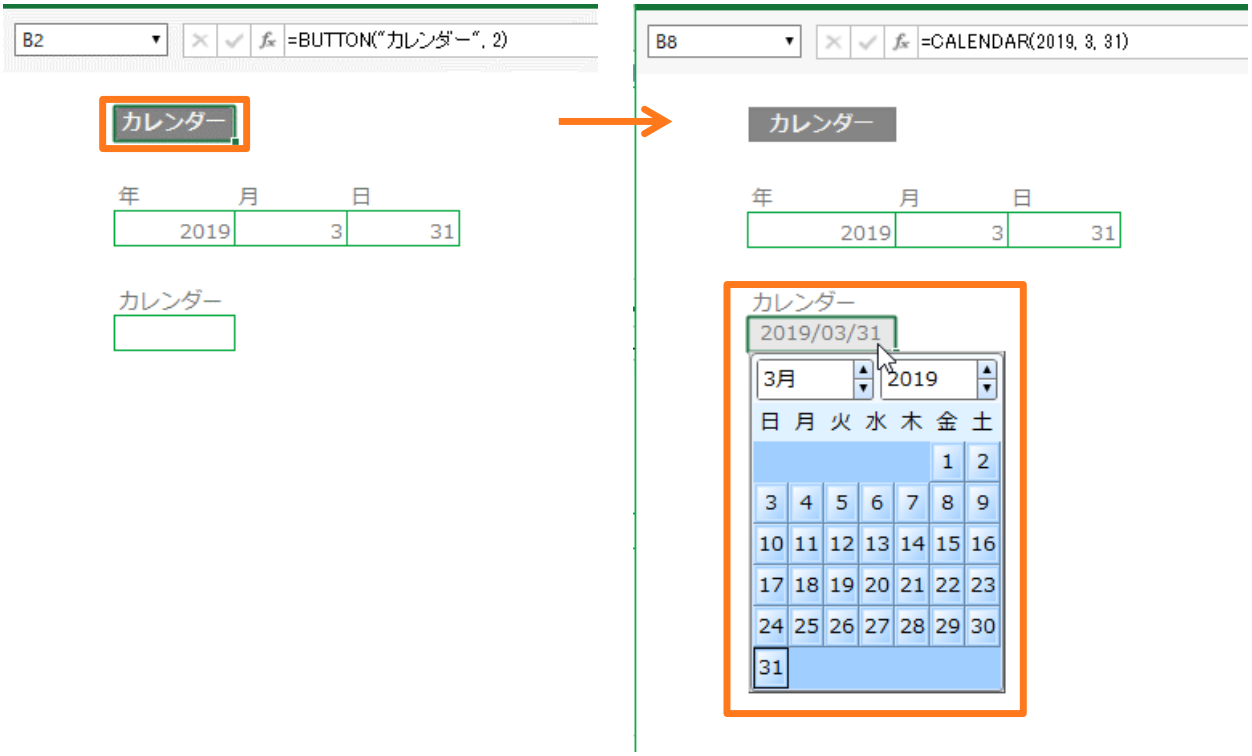
特定の列の値によって初期値が異なるCHECK関数を C5:C9 にセットします。

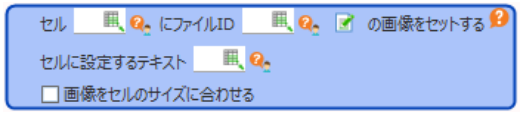


アクション名	セルにカレンダーをセットする
概要	 指定したセルにCALENDER関数をセットします。
ヒント	指定のセルまたはセルの範囲へカレンダーをセットします。
仕様	指定のセルまたはセルの範囲へ指定した年月日でCALENDER関数(=CALENDAR(年, 月, 日))を設定します。 「現在日付を設定する」にチェックをした場合は現在日付のカレンダー表示となります。

使用例

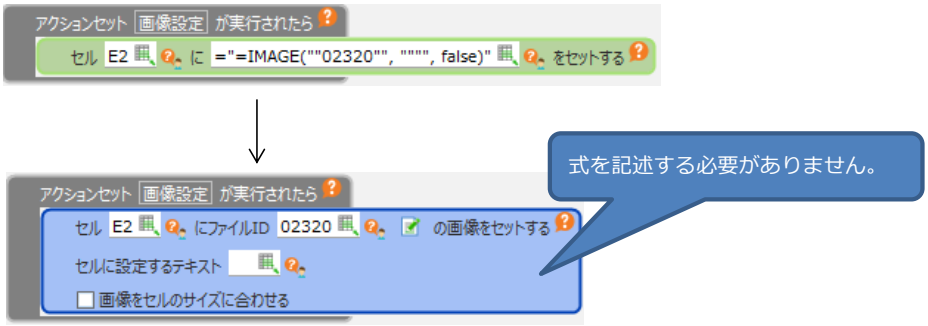




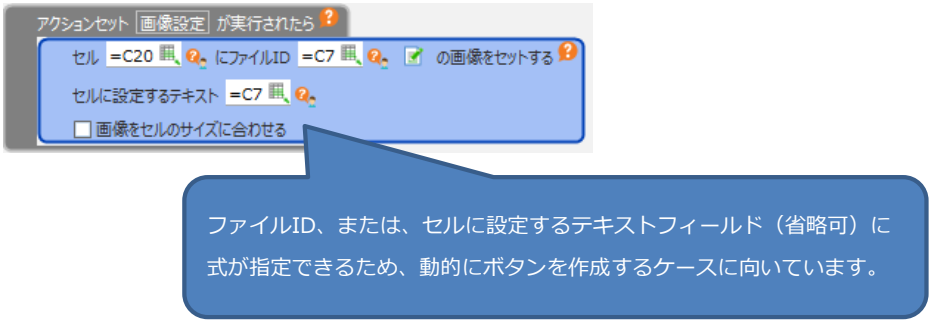
アクション名	セルに画像をセットする
概要	 指定のセルにIMAGE関数をセットします。 =IMAGE(ファイルID, [文字列], [表示方法])
ヒント	指定のセルまたはセルの範囲へ画像をセットします。
仕様	指定されたセルまたはセル範囲にIMAGE関数をセットします。ファイルIDは選択ダイアログを表示して選択することも可能です。「セルにセットするテキスト」の指定は任意です。

使用例

使用例1:

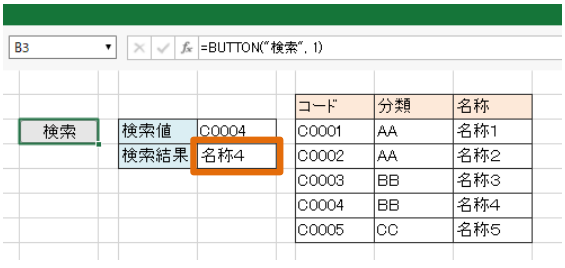


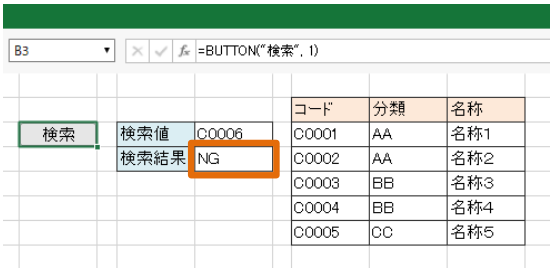
使用例2:

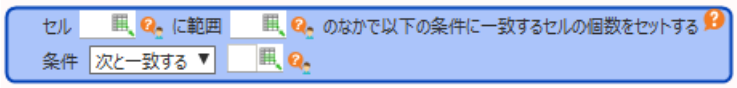


アクション名	セルを縦方向に検索して値を取得する
概要	 指定された検索値を指定された範囲から縦方向に検索して、値を取得します。
ヒント	指定された値を指定された範囲において縦方向に検索します。 検索値と指定した比較列にあるセルの値の比較を行います。 一致するセルが存在する場合は、そのセルと同じ行で、指定した取得列にあるセルの値を検索結果として取得します。 一致するセルが存在しない場合、チェックボタンのONであれば指定した値がセットされます。また、チェックボタンがOFFであればセットしません。 チェックボタンがONの場合は、セットする値の項目は必須入力となります。もしブランクをセットしたい場合は、項目に「=""」と数式を入力してください。
仕様	指定された検索値を、指定された範囲から縦方向に検索し、値を取得します。 一致するセルが存在する場合は、一致行において取得列として指定した列にあるセルの値を取得します。 一致するセルが存在しない場合は、チェックボタンのON/OFFで値をセットするかどうかを制御できます。 チェックボタンがONの場合は、検索結果のセルに指定した値がセットされます。 チェックボタンがOFFの場合は、検索結果のセルに何もセットしません。

使用例



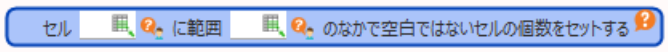


アクション名	セルに条件に一致するセルの個数をセットする
概要	 セル範囲のなかから、指定した条件に一致するセルの個数を指定したセルにセットします。
ヒント	条件には数式が入力できますが、その評価結果がブランクの場合は、空白のセルをカウント対象とします。
仕様	セル範囲のなかから指定した条件に一致するセルの個数をカウントし、その結果を指定したセルにセットします。（COUNTIF関数のようなアクション）

使用例

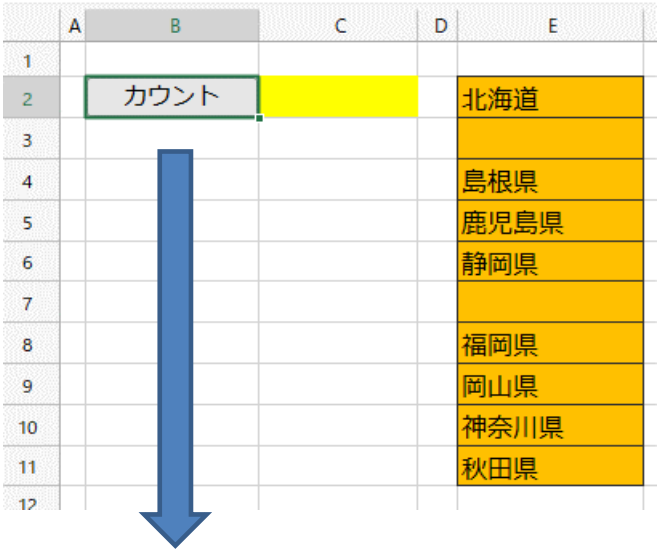
E2:E11 の範囲から、C2セルに入力した文字列を含むセルの個数をC4セルにセットします。

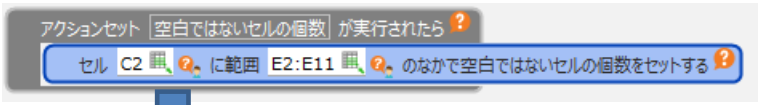
セルの個数をカウントする条件をリストから選択し、検索値を入力します。

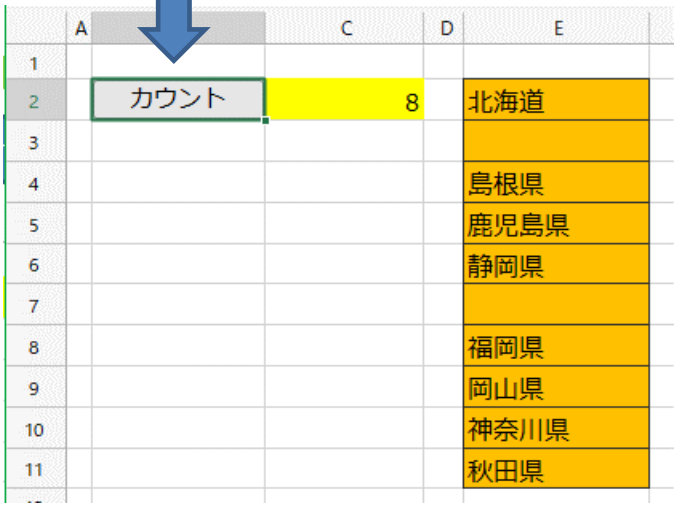
アクション名	セルに空白ではないセルの個数をセットする
概要	 セル範囲のなかから、空白ではないセルの個数を指定したセルにセットします。
ヒント	セル範囲のなかから、空白ではないセルの個数を指定したセルにセットします。
仕様	セル範囲のなかから空白ではないセルの個数をカウントし、その結果を指定したセルにセットします。 （COUNTA関数のようなアクション）

使用例

E2:E11 の範囲から、空白ではないセルの個数をC2セルにセットします。



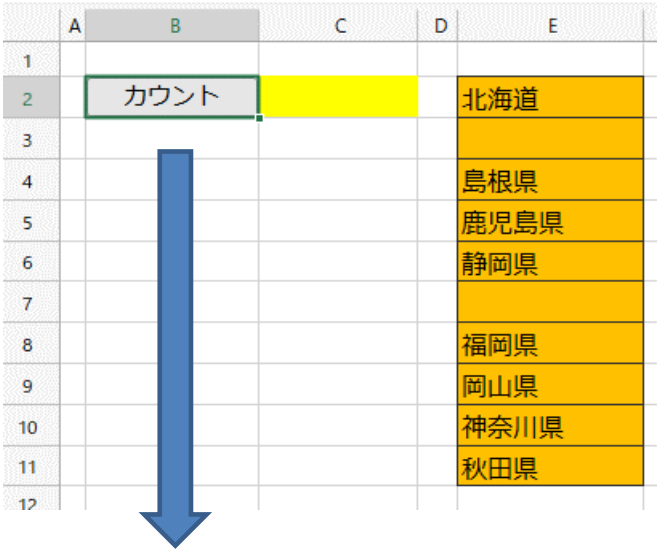


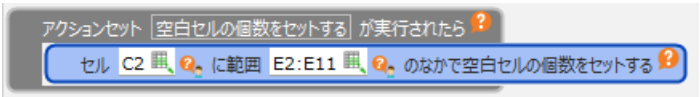


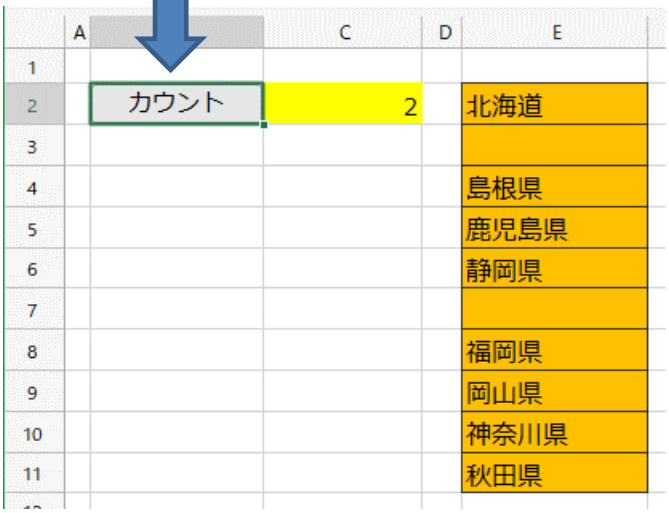
アクション名	セルに空白セルの個数をセットする
概要	 セル範囲のなかから、空白セルの個数を指定したセルにセットします。
ヒント	セル範囲のなかから、空白セルの個数を指定したセルにセットします。
仕様	セル範囲のなかから空白セルの個数をカウントし、その結果を指定したセルにセットします。 （COUNTBLANK関数のようなアクション）

使用例

E2:E11 の範囲から、空白セルの個数をC2セルにセットします。

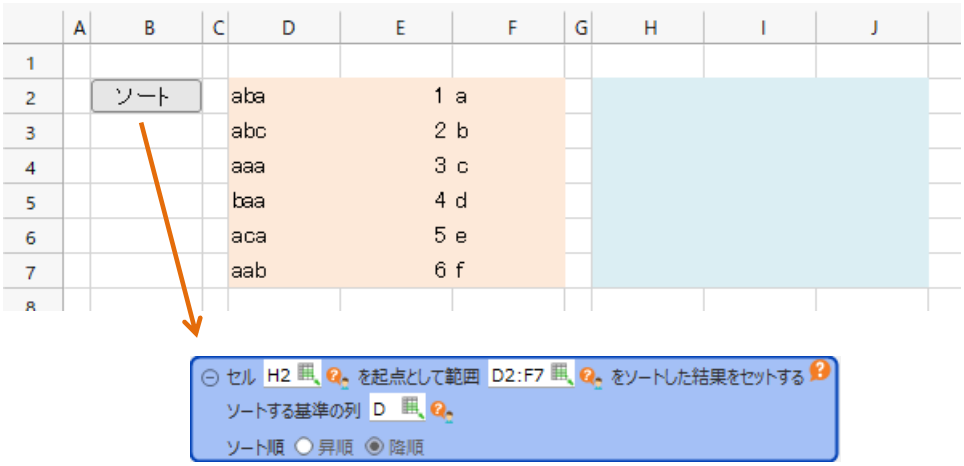


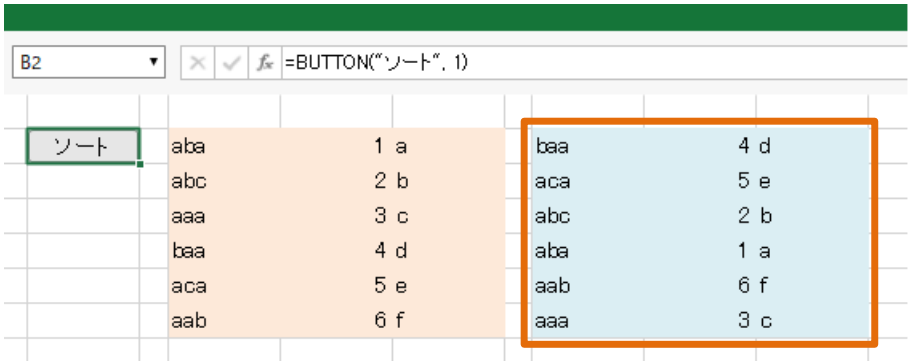




アクション名	セルに選択範囲内をソートした結果をセットする
概要	 指定された範囲にあるセルをソートし、ソート結果を出力します。
ヒント	指定された範囲において、ソート列のセルの値で行単位でソートを行い、指定セルを起点にソート結果を出力します。 セルを比較する際、セルの値がどちらも数値変換可能な場合は数値として比較し、それ以外の場合は文字列として比較します。
仕様	指定された範囲において、ソート列のセルの値で範囲内の行単位でソートを行い、ソートした結果を出力先に指定されたセルを起点に出力します。範囲内のセルに数式がセットされている場合は、ソート結果には数式の評価結果の値のみセットする。

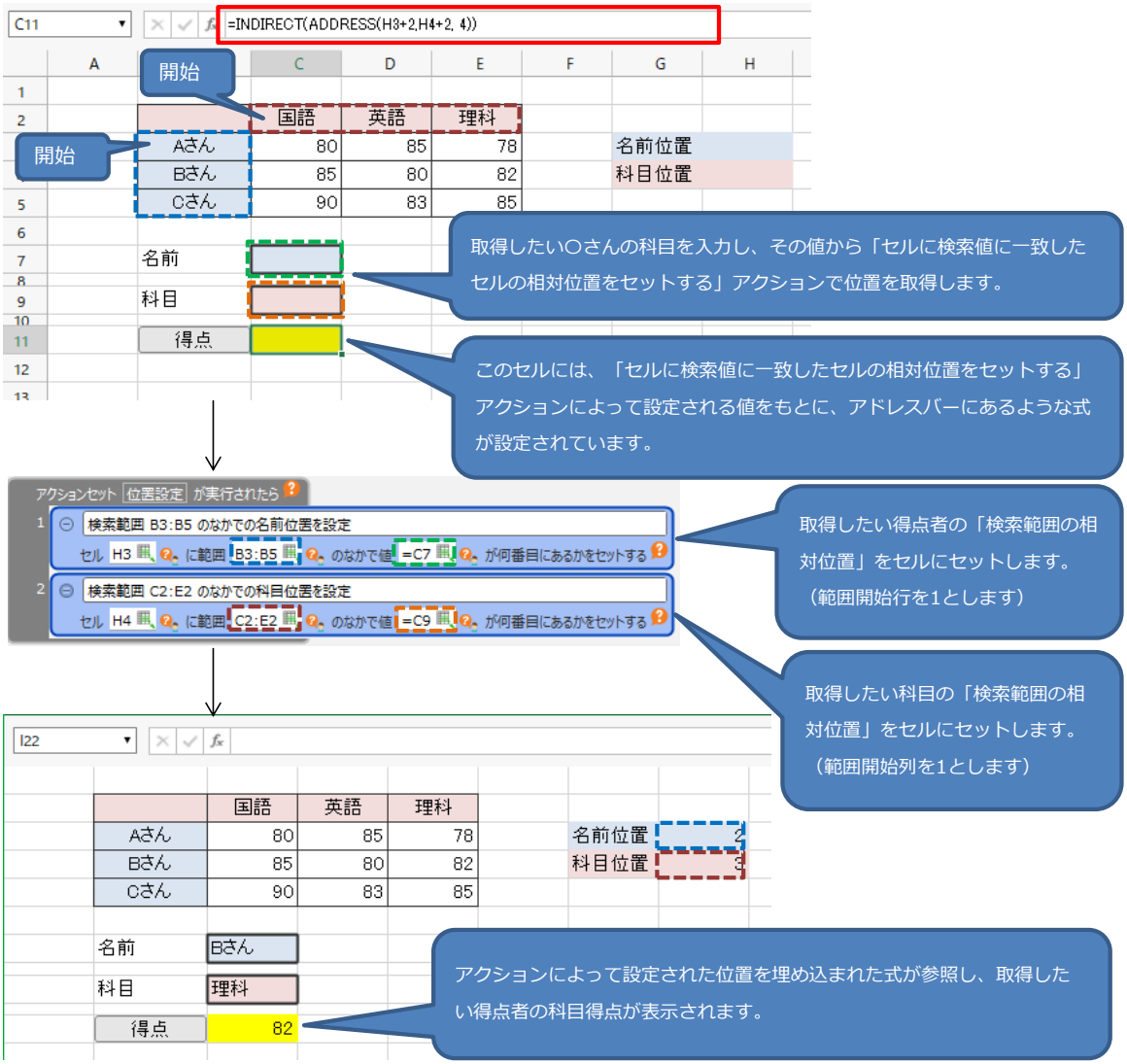
使用例

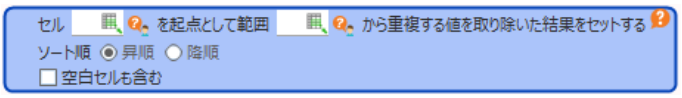
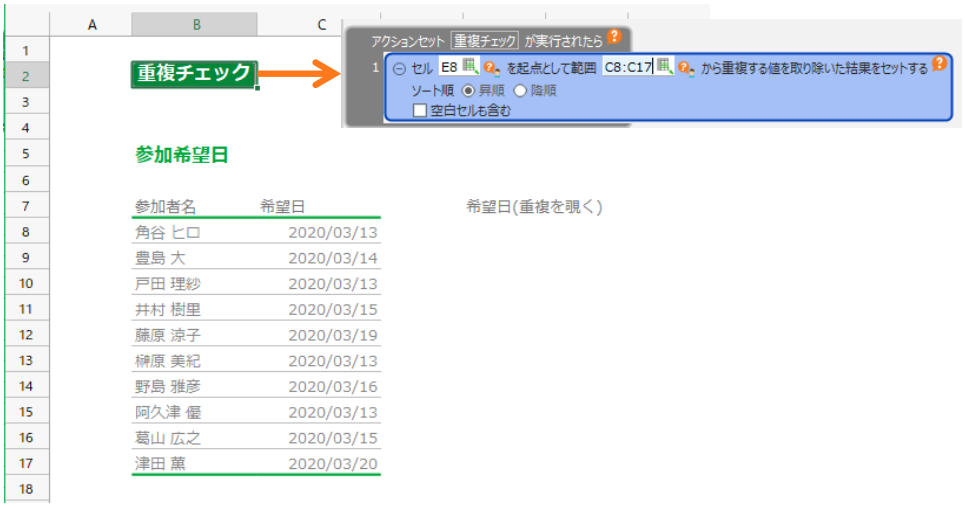




アクション名	セルに検索値に一致したセルの相対位置をセットする
概要	 検索範囲のなかで指定した項目を検索し、その範囲内の項目の相対的な位置を指定のセルまたはセルの範囲にセットします。
ヒント	検索範囲内の指定された項目を検索し、その項目の相対的な位置を指定のセルまたはセルの範囲にセットします。 指定する検索範囲は、**単一セル指定**、複数行単一列指定、または、単一行複数列指定のみ有効です。 ・有効な検索範囲の例: A1（単一セル指定）, A1:A10（複数行単一列）, A1:D1（単一行複数列） ・無効な検索範囲の例: A1:B10, A1:D2（複数行複数列） 照合方法については完全一致で、英字の大文字と小文字は区別されます。 検索の結果、一致した場合は検索範囲の開始行、または、開始列を1とした位置（順番）を指定セルにセットします。一致しなかった場合は指定セルに-1がセットされます。また、その他実行時にエラーがあった場合は指定セルに結果はセットされません。
仕様	指定された検索範囲の起点から順にサーチし、検索値と照らし合わせて最初にヒットした位置を指定セルにセットします。

使用例



アクション名	セルに選択範囲内で重複した値を取り除いた値をセットする
概要	 指定された範囲の値から重複する値を取り除いて結果をセットするアクションです。
ヒント	指定したセルを起点に、指定されたセルの値から重複したものを取り除いた結果を同一列(縦)にセットします。 結果はソートして表示します。並べ替え順は、「昇順」または「降順」を選択してください。 空白セルがあった場合は結果に含めません。空白セルも含める場合は、「空白セルも含める」にチェックしてください。
仕様	指定された複数セルの値から重複したものを取り除く、指定したセルを起点に同一列(下に)にセットします。 重複かどうかの判断は、セルに表示されている値で評価します。

使用例